

現場での経験や技術をもとに
鋼構造物や産業機器を製造

- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- 試作可小ロット



真空ポンプユニット

主な事業内容	主な取引先(納入先)	主な製品
鋼構造物や産業機器の製造・組立、据付工事	排ガス処理装置、真空ポンプユニットなどのメーカー	排ガス処理装置、真空ポンプユニット、脱硫装置、水門用配管、点検架台など

業務内容
材料調達から現場据付までの一貫サービス

西部テクノスは鋼構造物や産業機器の製造を得意とする加工メーカー。ごみ焼却施設の排ガス洗浄装置や点検架台、ポンプユニット、煙道ダクトのほか、河川管理施設の水門配管などを手がける。また、材料調達から切断、部材組立、溶接、塗装・電解研磨、現場据付まで一貫したサービスを提供している。

平成29年、同社はプラント機器・環境設備の建設工事や据付などを請け負う西部エンジニアリング(和泉市)の機器・設備製造部門を分社化するかたちで設立した。両社はそれぞれが受注や販路開拓に取り組みが、溶接技術者を西部エンジニアリングの建設工事現場に派遣するなど連携して業務にあたる。

強み
図面から情報を読み取り的確に作業

顧客から提供された図面をもとに機器や装置の製作を進める。まず、必要な材料を割り出し、材料の形状や溶接方法、組付方法などを検討して決定していく。この図面起こしの作業を誤れば、現場で組付や据付ができないという問題も起こりかねない。しかし、

図面をしっかりと読み込むことで、的確な設計やスムーズな現場作業が可能になり、品質向上やコスト削減にもつながる。同社では西部エンジニアリング出身者で、現場を熟知するベテランが図面起こしを担当。「顧客の意図をくみ取り、ときには、それを上回る提案や成果を提供できるのが強み」と田辺真悟業務部次長は胸を張る。

技術向上
溶接品質の向上や人材育成に取り組む

工場は約1300㎡の広さがあり、大型製品の製作実績も多数ある。直径約2.5mのタンク周囲の溶接の際には、半自動溶接機を置いたための架台を自社で製作。溶接位置を固定し、横倒しにしたタンクを回しながら作業を進め、製作時間の短縮や溶接品質の向上を図った。圧力容器などの製作案件に対しては、施工実績や成果を報告する溶接施工法確認試験記録(PQR)の認定申請や、実際の施工手順や条件を定めた要領書(WPS)の作成を進めている。難易度の高い裏波溶接の習熟にも取り組んでおり、「技術力の底上げとともに、次世代を担う人材も育てていきたい」と田辺次長は意欲的だ。

社長あいさつ



代表取締役
石井 宏之さん

プラント機器や環境設備機器の製作・据付・配管を主体とした現地工事からスタートし、創業以来、独自のノウハウと技術を積み重ねてきました。常に新しい視点で挑戦し続けてきたことで培われた確かな技術力と、きめ細やかな営業力で、今後もお客様の多様なニーズに応え続けます。

主な保有設備

- TIG溶接機 YC-300BZ3 パナソニックコネクト製 3台
- 半自動溶接機 DM350Ⅲ ダイヘン製 9台
- 天井クレーン(10t) 10D-T55ほか 日立産機システム製ほか 4基
- エアコンプレッサ CLP75EF-8.5D アネスト岩田製 2台
- バンドソー NT-400ED コイデ製 1台



住所 / 〒594-1144
和泉市
テクノステージ3-9-12
TEL / 0725-51-3808
FAX / 0725-53-4030
創業 / 平成10年4月
設立 / 平成29年3月
資本金 / 2,000万円
従業員 / 10名



現場での架台据付工事



洗浄塔最上部完成品

